



### 協力隊より活動報告

#### 1年目・本田真美

7月2日～3日の2日間で、「和ハーブフードディレクター養成講座」を受講しました！和ハーブフードディレクターとは「日本のたからもの」である和ハーブの「食」にフォーカスした資格です。歴史や民俗から基礎栄養学まで学ぶ範囲は広く、和ハーブ料理の調理実習もありました。8月6日の試験では、筆記試験の他、地域の料理をアレンジしたオリジナルレシピのプレゼンテーションも。特産品である常陸秋そばを生かした、オリジナルそばがきを発表し、大変好評でした。



▲調理実施中の本田

#### 2年目・星野由季菜

「人が輝くとまちも輝く」をモットーに、一人一人が前向きな人生を歩む一助になるキャリア教育授業を行っています。7月21日・22日に、常陸大宮市立山方中学校2年生を対象に、経営者の星野幸子氏と連携し「あなたらしさを磨こう ～長所や夢を考える～」というテーマで授業を行いました。参加した学生からは「自分を大切にすることは大事なことだと思った。」「自己肯定感や自分の長所について考えたことがなかったので、普段から意識してみることも大切だと思った。」といった感想をいただきました。



▲山方で授業をする星野

#### 2年目・吉川勝

7月16日にサイクルツーリング教室を実施しました。経験者を対象に実施している教室ですが、暑い時期ですので、自転車がそのまま乗せられる「水郡線サイクリートレイン」を利用し、常陸大子駅から常陸大宮駅まで、水郡線の各駅前の古い町並みを楽しみながら、のんびり走ってきました。昨年度から、何度も参加していただける方が増え、ここで知り合った仲間同士でサイクリングされる方も出てきました。9月、11月にもサイクルツーリング教室を開催予定です。



▲教室の様子

#### 2年目・谷部文香

「地域の方の”想い”をカタチにする情報発信」をテーマに、今年度もインタビュー取材を継続して行なっています。昨年度から不定期で実施している、市内農園を対象としたインタビュー取材では、これまで若手農業者や移住して農業を始めた方を多く取材していましたが、今回、ベテランの方を初めて取材しました。長年常陸大宮市に住まわれ、何十年も農業に従事。ベテランの方ならではの農作物との向き合い方など、面白いお話を伺うことができました。記事は協力隊HPに掲載してありますので、ご覧ください。



▲取材先のハウス内



SNSも見てね〜



協力隊広報紙～Vol.58～

【お問い合わせ】電話⇨0295-52-1111（地域創生課地域おこし協力隊）

デザイン・編集 谷部文香

メール⇨sousei@city.hitachiomiya.lg.jp